



よしだつうしん

# 吉田通信

第111号  
【2023年12月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

## ◆2023年の大きな反省◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第111号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、今年も残すところあとわずかとなりました。2023年を振り返ってみますと、実は大きく反省しなければならないことがひとつありました。ある人事異動の決断が遅れたことによってひとつの業務がブラックボックス化してしまったのです。

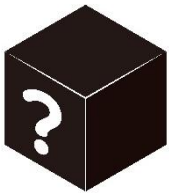
ブラックボックス化とは、まるで黒い箱の中で業務が行われているようにその業務プロセスを外から見るができない状態のことです。何か問題が発生していてもその発覚が遅れます。

今回、それによってお客様に何かご迷惑がかかってしまうことは一切なかったのですが、社内には大きな影響がありました。詳細を書くことは控えさせていただきますが、簡単に言いますと、社内で管理しているシステムに入力しなければならない数字が一定期間、入力されておらず、結果、その後に出てくる社内的な数字の全てに影響が出てしまったのです。

私はこれまでブラックボックス化を避けるため異動が可能な部署ではそれを実施してきました。また、ひとつの業務を一人だけしかできない状態もまた問題が起きやすいので、ダブルキャストという、ひとつの業務を二人以上ができるようにすることにも取り組んできました。

ただ、今回その数字の入力に関して、ダブルキャストがなかなか定着せず、また、人事異動についても検討していましたが、「〇〇さんがいなくなるとこの仕事が回らなくなります」という声があり、本来はそれでも異動の決断をしなければならなかったのですが、そこは完全に私のミスです。仕事が回らなくなるのは困るだろうと思ひ、人事異動を先送りしてしまった結果、こうなったのです。今は既に別の部署がその業務を管理するようになり、二度と同じミスが発生しないような仕組みを構築しています。

経営者として今回のことをしっかり反省し、2024年以降の経営に活かしていきたいと思ひます。



## ◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきまして、どうもありがとうございます！さて、社外に目をやってみますと、2023年は3年間続いたコロナがやっと明けて普段の生活が戻ってきたことを一番に感じます。個人の飲み会というのも増えましたし、旅行に行く人も増えました。観光地は外国人観光客でいっぱいです。2024年はそろそろ新年会など大人数で集まる場、大人数で飲みながらコミュニケーションができる場も復活できたらなと思ひています。吉田竹史

■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが025-372-1138までご連絡をお願いいたします。■

### 【発行者プロフィール】

名前:吉田 竹史(よしだ たけし)  
生年月日:昭和40年8月21日(O型)  
出身地:新潟県白根市(現・新潟市南区)  
経歴:都内の学校を卒業後、証券会社(水戸&ニューヨーク)の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味:上手くないゴルフ、強くない将棋  
(NHKの将棋対局を見ることは好きです)  
家族構成:妻、娘、息子



吉田 竹史